

試験運行2年目が10月からスタート。
まちなか線を往復運行から周回運行に、運賃を200円均一に。

町のバスを見直します

すまいるバス（コミュニケーションバス）や、もやいたクシー（予約型乗合タクシー）の見直し案がまとまり、10月からの実施に向けて動き始めました。すまいるバスまちなか線の周回運行や一律200円の均一運賃を導入するなど、今までの運行方法から大きく変わることにあります。今月は、その概要についてお知らせします（見直し案は、7月5日に開催された地域公共交通活性化協議会で取りまとめられた素案であり、今後変更されることもあります）。

見直しを4つの方向性と 具体案で取りまとめ

町では、昨年10月から運行をスタートした、すまいるバスと、もやいたクシーの見直しを進めています。この見直しは、鞍手町地域公共交通総合連携計画に基づく3年間の試験（実証）運行の中で行われるもので、地域公共交通活性化協議会で協議を重ねてきました。見直し案は、次の4つの方向性と4つの具体案としてまとめられました。

見直しの方向性は…

- ① 乗り継ぎをなくす路線への変更
- ② 均一運賃など、高齢者に分かりやすい運賃体系の導入
- ③ 利用者のライフスタイルに

あった運行ルートやダイヤの設定

- ④ 費用対効果や利用状況に見合った路線への転換

見直しの具体案は…

- 1 まちなか線を往復運行から周回運行へ

すまいるバスまちなか線のルートを、現在の往復運行から周回運行に変更。倉坂・古門・猪倉回り」と「泉水・永谷・神崎回り」を1台で1日7便運行します（5ページ右図）。

まちなか線「倉坂・古門・猪倉回り」は、くらじの郷から倉坂、古門、木月、上木月、弥生、猪倉、大池などを通るルートで、沿線の利用者が、鞍手駅や中央公民館、くらじの郷などへ直接行ける便を確

保します。

「泉水・永谷・神崎回り」は、くらじの郷から泉水、永谷、七ヶ谷、六反田、神崎、新延本村などを通るルートで、沿線の利用者が、鞍手駅や役場、中央公民館、町立病院などへ直接行ける便を確保します。また、すまいるバスの運行ルートのうち、町立病院から中央公民館までの間を県道直方・鞍手線を通るルートに変更します。これに伴い、「中本町」バス停を移動します。

なお、まちなか線運行ルートの変更に伴い、もやいたクシー古門線と泉水線は一時休止とします。

- 2 すまいるバス運賃を200円均一に

まちなか線を周回運行に変



- 3 もやいたクシー長谷線を町立病院まで延長

更することにより、距離別で運賃を決めることが難しくなることから、みやわか線を含めて、一律200円の均一運賃を導入します（小学生以下の子どもや障害者手帳を持っている人は、半額の100円）。これに伴い、運賃は乗車のとときに支払うようになりま

もやいたクシー長谷線は継続し、鞍手車庫や鞍手町立病院まで延長します。また、予約の期限を出発の1時間前までとします。運賃は、くらじの郷までを200円とし、それ以降の停留所までの運賃は、経費や、すまいるバス運賃との公平性を考えて決定します。また、くらじの郷から、すまいるバスに乗り継いだ場合は、乗りつぎ割引券（100円の割引券）を発行します。

- 4 中山・中間線（中間系統）への赤字補てん金を廃止

なお、75歳以上の運賃割引や定期券、フリーパス券については、平成25年4月運用開始を目標に、今後検討します。

西鉄バス中山・中間線のうち、中間系統（69番線）の平

成25年度以降の町赤字補てん金を廃止します。これは、①町内での中間系統のほとんどの運行ルートが遠賀系統（68番線）と重複していること（5ページ下図）、②鞍手町・中間市間を利用している人が中山・中間線全体の約4パーセント（平成23年度調査で1日26人）と、ごく少数であること、③中間系統への西鉄バスへの赤字補てん金が年間600万円を超えていること（平成23年度実績）など、費用対効果の面からも、赤字補てん金の廃止はやむを得ないと判断したものです。

鞍手町が中間系統に対する赤字補てん金を廃止した場合、経営上、西鉄バスが同路線を廃止することが確実なことから、沿線住民の利便性が損われないよう、すまいるバスなど代替交通への転換について検討します。

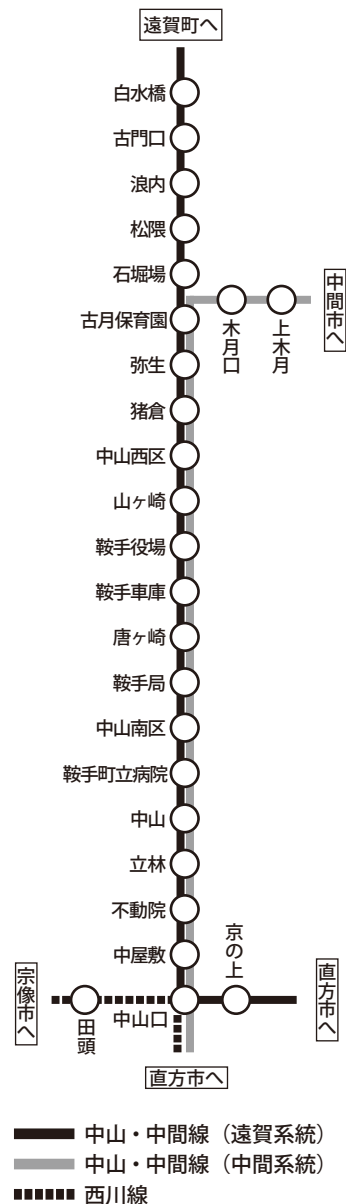
すまいるバスみやわか線については、運行ルートは現状のままですが、運行ダイヤは一部変更になります。

なお、今後この見直し案は、地域公共交通活性化協議会や地域公共交通会議での協議、警察、道路管理者など関係機関との調整後に決定され、10月1日から実施する予定です。

西鉄バス路線図

（平成24年8月1日現在）

中山・中間線中間系統（69番線）は、町内の中山口バス停から、古月保育園バス停まで、遠賀系統（68番線）と同じ区間を運行している。平日1日の運行便数は、中間系統が12往復、遠賀系統が29往復（鞍手車庫止まりを含む）。



すまいるバス もやいたクシー 路線図

（平成24年10月1日現在・見直し案）

すまいるバス まちなか線

【運行ルート】

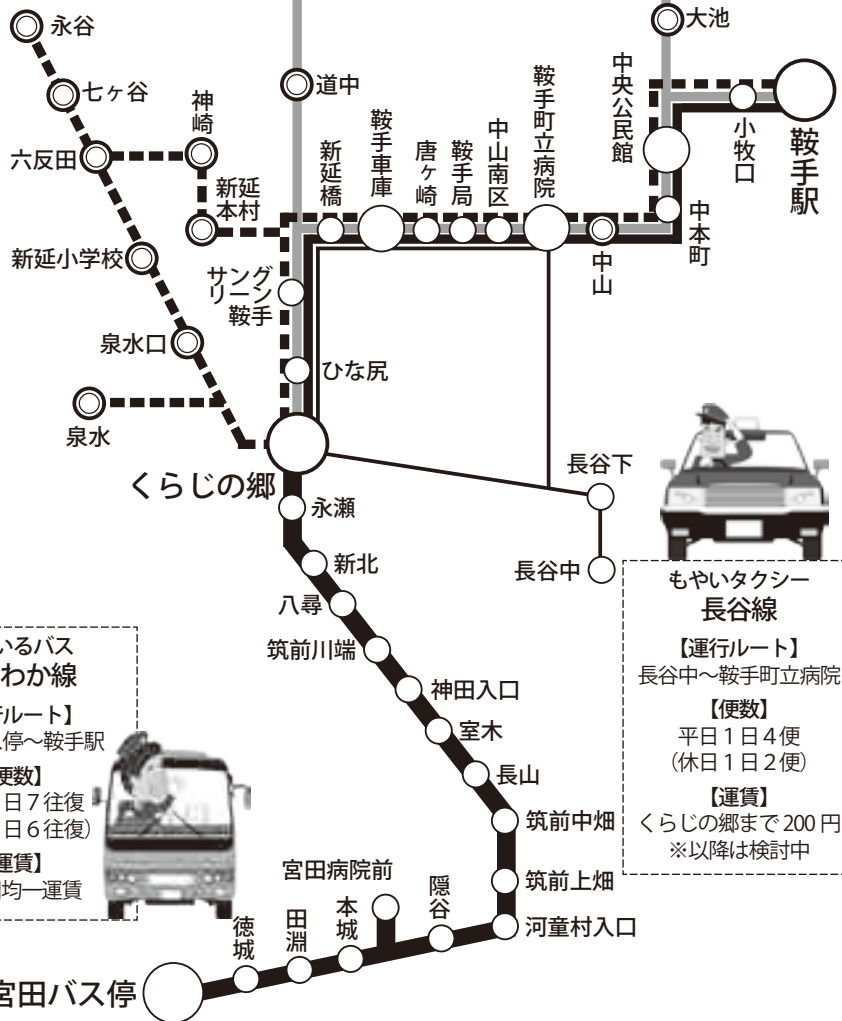
倉坂・古門・猪倉回り
泉水・永谷・神崎回り

【便数】

平日1日7便
（休日1日5便）

【運賃】

200円均一運賃



すまいるバス みやわか線

【運行ルート】

宮田バス停～鞍手駅

【便数】

平日1日7往復
（休日1日6往復）

【運賃】

200円均一運賃



- すまいるバスみやわか線
- すまいるバスまちなか線（泉水・永谷・神崎回り）
- すまいるバスまちなか線（倉坂・古門・猪倉回り）
- もやいたクシー長谷線
- バス停新設箇所